



2023年10月27日

各位

会社名 ビジネスエンジニアリング株式会社
代表者名 取締役社長 羽田 雅一
(コード番号 4828 東証プライム)
問合せ先 専務取締役 別納 成明
電話 03-3510-1600

マテリアリティ（重要課題）の特定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社グループ（B-EN-Gグループ）におけるマテリアリティ（重要課題）を特定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

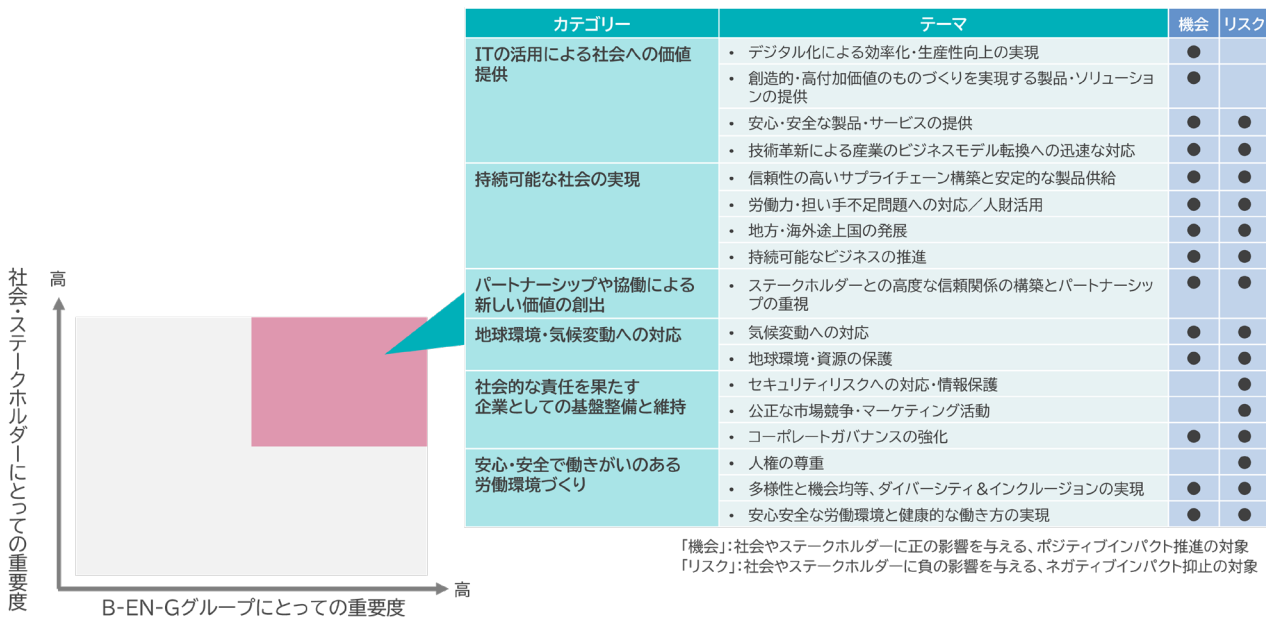
1. マテリアリティの特定

当社グループは、持続可能な社会の実現を目指し継続的に価値を提供していくために、特に重要であり優先すべき課題を以下のとおり特定いたしました。なお、特定したこれらの重要課題に対するアクションと目標（KPI）を設定し、具体的な社会課題の解決に取り組んで参ります。

カテゴリー	内容	当社グループのマテリアリティのテーマ	SDGsとの関連
ITの活用による社会への価値提供	ITを活用して世の中に「価値の創造業」を増やし、社会に新たな価値を提供します。また、既存の業務をITによって効率化することで、お客様が付加価値を生み出すための活動に専念できるような製品・ソリューションを提供します。	<ul style="list-style-type: none"> デジタル化による効率化・生産性向上の実現 創造的・高付加価値のものづくりを実現する製品・ソリューションの提供 安心・安全な製品・サービスの提供 技術革新による産業のビジネスモデル転換への迅速な対応 	
持続可能な社会の実現	持続可能な社会の実現に向け、常に長期的な視野を持って事業経営に取り組みます。また、国内外の産業や地域が安定的・永続的に発展していくことを目指したビジネスを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> 信頼性の高いサプライチェーン構築と安定的な製品供給 労働力・担い手不足問題への対応／人財活用 地方・海外途上国の発展 持続可能なビジネスの推進 	
地球環境・気候変動への対応	地球環境を守り、地球に負担をかけることの無いよう事業を推進します。また、希少な資源を保護し有効に活用することを目指したビジネスを行います。	<ul style="list-style-type: none"> 気候変動への対応 地球環境・資源の保護 	
パートナーシップや協働による新しい価値の創出	当社グループのすべてのステークホルダーと高度な信頼関係を築くことにより、相互に成長を図れるよう努めます。また、パートナーシップによる協働で生まれる相乗効果により、社会におけるイノベーションの創出を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ステークホルダーとの高度な信頼関係の構築とパートナーシップの重視 	
社会的な責任を果たす企業としての基盤整備と維持	社会に存在する一企業としての責任を果たすと共に、社会に付加価値をもたらす企業としての基盤の整備と維持に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> セキュリティリスクへの対応・情報保護 公正な市場競争・マーケティング活動 コーポレートガバナンスの強化 	
安心・安全で働きがいのある労働環境づくり	事業を支える存在としての従業員が、安心して健康的に働くことが出来る環境づくりに努めます。また、従業員を含めたすべてのステークホルダーの人権を尊重し、差別のない社会の実現に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> 人権の尊重 多様性と機会均等、ダイバーシティ&インクルージョンの実現 安心安全な労働環境と健康的な働き方の実現 	

2. マテリアリティの重要度マップ

当社グループのマテリアリティとして特定した課題は、社会における数多くの課題の中でも、ステークホルダー・当社グループの双方にとって最重要と考える課題を抽出したものです。また、それぞれの項目において、当社グループにとっての機会およびリスクを持つものと考えております。



以上